

奥羽大学報



中央棟3階から池と記念講堂を臨む

目 次

奥羽大学の理念・目的/特集 コロナ禍の時代を考える	2
新型コロナウイルス感染症～本学の対応～(2)	5
自習室の環境整備/令和2年度新規採択科研費一覧/	
科研費採択促進委員会の活動/社会人大学院生の募集	6
無垢サロン	7
附属病院	8
歯学部研究紹介	9
薬学部研究紹介	10
キャンパスの風景	11
新任教授紹介/同窓会だより	12
同窓生のひろば	13
人事	14
2021年度 入試出願スタート	15
2021年度 入試日程・試験会場	16

166

奥羽大学の理念・目的

理念

高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな人材を育成する。

目的

奥羽大学は、教育基本法（昭和22年法律第25号）並びに学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき、広く知識を養うと共に、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を育成し、国民の福祉と文化の発展に寄与することとし各学部のその目的は、次の各号のとおりとする。

1. 歯学部は、高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな歯科医師を養成する
2. 薬学部は、高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな薬剤師を養成する

特集 コロナ禍の時代を考える

いつもと違う世の中の風景が続いている。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せません。コロナ禍は世界中に拡大し、「パンデミック」「ソーシャルディスタンス」などという言葉も馴染みとなりました。今までに経験したことのないコロナ禍は我々の日常生活を一変させています。こうした状況下において我々は何を考え、どう行動したらよいのか、確かな答えは見いだされていません。

今回特集として、本学各所属の方々にそれぞれの立場からコロナ禍に関する取り組み、思いなどについて筆を執っていただきました。後世のためにもメモリーに残しておきたいと思います。

(編集担当 安藤 勝)

本学の教育に「withコロナ」は無い

学長 清野 和夫

新型コロナウイルス感染症が収束しない状況にあって、社会では新型コロナウイルスと共存する「withコロナ」ということばが流行し始めた。新型コロナウイルスの感染リスクをゼロにできない現状では、新型コロナウイルスとうまく付き合って、暮らしのかたちそのものを変えていくという考え方だ。政府は「新しい生活様式」と名を打って、新型コロナウイルスの感染を予防しながら、仕事、娯楽、スポーツ、芸能などの活動をすることを推奨している。

しかし、万全な予防をしたと思っていても感染者が発生している現実がある。新型コロナウイルス感染症は治療薬やワクチンがいまだ整えられておらず、ひとたび感染すると長期の隔離生活が余儀なくされ、持病のある高齢者では重症化するといったリスクの高い疾患だ。このよ

うな感染症が大学の教育現場で発生した場合には、大学は臨時休業になり、学生はオンライン授業に追い込まれることになる。感染者のみならず濃厚接触者が多数発生し、集団感染の様相を呈した場合には、臨時休業が長期化する。オンライン授業は知識の伝授はできるとしても、本来の実習、実験は不可能だ。本学の教育目的は、知識に加えて高度な技術を養成することにある。歯学部では解剖実習、基礎実習、模型実習に加えて臨床実習があり、薬学部では実験、実務実習、卒後研究がある。これらはICTをいかに駆使してもかなわぬことだ。

ゆえに、本学の教育において、「withコロナ」はありえない言葉なのだ。徹底した感染防止に努め、新型コロナウイルスを持ち込まない、持ち込ませないことが大切なのだ。本学のキャンパスに集う一人ひとりが感染予防に対する強い意思を持つことが求められる所以である。

コロナ時代にどのように向き合うか

歯学部 1年 細川友大

コロナの時代の始まりは、私に3つの大切なものを教えてくれた。まず、医療人として気概を持つことの大切さだ。他の職業よりも相対的に高い感染リスクに曝されながら使命を全うする医療の世界では、医療人は最前線で世に貢献できることに心から誇りを持たねばならない。医療人として、歯科医師として、コロナの時代と向き合うということは、この覚悟というべきものを持つことをきっと言うのだろう。次に、自分を大事にすることの大切さだ。「自分を大切にするということは愛する人を大切にするということ」という命題は、何もコロナ時代に限った真実では決してない。これが、これから様々な苦難を乗り越えるための命題であることもまた真実と言えるだろう。最後に、人の想いを推し測ることの大切さだ。世界的な感染拡大をうけて、毎日多くの人が亡くなられているが、医療人は、死亡者数を決して数でみてはならないと聞いたことがある。なぜなら、一人一人の死の向こうには、耐え難い悲しみを感じる残された家族や恋人や友人などの愛する人の存在があるからだ。私も、ただ目の前にある数字だけではなく、目にみえないものをしっかりと推し測れるような医療人になりたいと思料する。

以上に挙げた3つの大切なことを胸に刻み、本学の精神たる豊かな人間性をこの奥羽大学で育んで参りたい。大切なことこそ目に見えない。コロナは改めてこのことを私に教えてくれた。

コロナ禍に思う

図書館事務部 係長 吉田貴弘

私たちが知る日常が戻る日は、果たしてもうやって来ないのだろうか。ふと、そんなことを思う毎日である。本来であれば、五輪一色で誰もが素晴らしい1年になると確信していた2020年。蓋を開けてみれば、史上最悪の1年と言っても過言ではない現実が待っていた。

私は、3.11に現状を重ねてしまう。あの時の日本人は、我慢強くお互い支え合っていたのではないか。それが、今はどうだろう。マスクを買い占め、高額で転売する者。自粛警察と称され、誤つ

た正義感に浸る者。感染者をまるで犯罪者であるかのように扱う者。この10年で、日本人の理性はどこまで失われてしまったのだろうか。ソーシャル・ディスタンスという言葉を耳にするようになった昨今だが、人間の心まで距離が離れていたりしまっているように感じてならない。

「withコロナ」の中、自粛疲れや目に見えない相手との闘いに翻弄され、人々のストレスは限界を迎えつつある。特効薬やワクチンを作ることができない私たちに今できること——それは、まずお互いを信じ、失われつつある理性を取り戻すことではないだろうか。

人間とウイルスの闘いであることは言うまでもないが、最後は人間と人間がどう向き合っていくかが、この長い闘いでは重要になると私は思う。お互いを信じ合い、理性を取り戻した人類に、新型コロナウイルスに打ち勝つための光明が差すことを切に願っている。それは、私たち一人ひとりの心の持ち方に懸かっている。

薬学部でのリモート授業の評価と検討

薬学部 教授 伊藤徳家

全国のほとんどの薬学部では今春からいわゆるリモート授業が行われ多くの大学で今も続いている。本学部も5月からリモート授業に踏み切った。その後、県内での感染が広がらず、学内での感染予防活動も徹底されたことなどにより6月には座学科目を対面授業へ戻すことができた。しかし、8月以降全国及び県内でも患者数が増加に転じ、再度の感染拡大に備える必要が出てきた。薬学部FD委員会では新たなリモート授業の構築を目的に、5月のリモート授業に関する学部教員アンケートを実施した。

その結果、今春のリモート授業の約50%はライブ(生中継)形式で行われ、うち約80%では授業の開始から終了までネット越しに学生に直接教授する方式で行われていたことが分かった。また、75%のリモート授業では資料が紙または電子文書で配布されていた。リモート授業開始までの準備期間が十分取れない中、従来の対面授業と同じような授業を作り出そうと奮闘した様子が窺える。

一方、本学部では新型コロナ感染症対策委員会

が今春のリモート授業に関する学生アンケートを実施しており、今後はこれら二つのアンケート結果を評価することで、どうすれば質の高いリモート授業が提供できるのか、教員による検討会を予定している。

相手の気持ちに寄り添い、話を聞こう

歯学部 日本語学 講師 本 多 真 史

2020年、中国の武漢で始まった新型コロナウイルス感染症（以下コロナウイルス）は、あっという間に全世界に広がり、死者の数が100万人を突破しました。感染者も3,300万人を超え、無症状で病院に行っていない人などを含めると、1億人以上が感染しているのではないかとも言われています。日本でも、コロナウイルスは例外なく蔓延しており、感染者は8万人以上、死者の数も1,500人以上となりました。現在も画期的な治療法が見えず、皆が「感染しない努力」を重ねています。

コロナウイルスが大々的に取り上げられる一方で、2011年に未曾有の被害をもたらした東日本大地震に関するニュースは、影が薄くなりつつあります。あれから、まもなく10年が経とうとしていますが、被災した方々の心の傷は大きく、いまだに癒えません。とりわけ、避難指示により、家族や近所の人との交流機会が減ってしまった高齢者の方々は、コミュニティから切り離され、多少なりとも喪失感を持っています。

本学着任後、私は「方言調査を介した傾聴支援」を研究の一軸に据えています。調査には「方言の記録と継承」という目的のほか、「傾聴支援」という目的もあります。実際、調査を終えた後、ある話し手の方から、次のようなお手紙をいただいたことがあります。

話し相手もなく、来る日も来る日も一人で、誰か来ないかなーと思いつながら過ごしております。（中略）皆様にお会いすることが出来、とてもうれしく思っております。ありがとうございました。もっともっとお話ししたかった…

人間は、社会性を築くことで生活が成立します。「誰かと話をしたい」、「人が恋しい」という心理は、誰かと接していることで自分の生きている意味、価値を感じてみたいということからきて

いると考えられます。方言研究者たちが地域を訪問し、面接調査を通して話をする機会を持つことは、高齢者の方々にとって、他者とのつながりを実感できる場に相違なく、上記はその証左となり得ます。

このコロナウイルスにより、我々は生活のスタイルを移行しつつあります。いや、移行せざるをえないと言った方が適切でありましょう。「コロナウイルス」をキーワードとして、インターネット検索した場合、おびただしい量がヒットします。その中には、「在宅ワークにより家族との時間が増えた」、「家族が家事を手伝うようになり、その温かさに触れている」など、プラス面への変化も確認できます。一方、一人暮らしの高齢者においては、「外出や屋外活動を控え、家に閉じこもりがちになった」、「人づきあいをする機会を持つのが難しく、陰鬱な心持ちで埋めつくされそうだ」など、マイナス面への変化が確認できます。本来、他者とのつながりを確認し合いながら、その実感を持って生きていく人間にとって、コロナ禍で物理的距離が離れている状況は、高齢者のみならず、各人の心理的負担を増加させていることは明らかです。

このような状況であるからこそ、家族はもちろん、地域社会とのつながりを大切にし、連絡をとり合うなど、心理的距離を縮めることが大切であると思われます。「辛うじだけど何かあった？」、「大丈夫？」などの気遣いのほか、相手の気持ちに寄り添い、話を聞くことも重要と考えます。周囲が率直に声を掛けることにより、誰かにたくさん話をし、不安を抱え込まないようにする社会が必要なのではないでしょうか。

先日ふと、『ランチの女王』（2002、麦田なつみ）の、死んじゃいたくなるほど寂しい気持ちってわかります？ひとりぼっちでさ、何やってもうまいこといかない。今すぐ電話したり、明日会う友達もいなくて、居場所がないくらい寂しいことってあるじゃない。という言葉を思い出しました。方言研究者たちは、コロナウイルス感染拡大の予防に努めるあまり、面接調査へ行けずにいます。これまで調査に協力してくれた一人暮らしの高齢者の方々のご無事を、ひたすら祈るばかりです。

新型コロナウイルス感染症～本学の対応(2)～

前号に引き続き、新型コロナウイルス感染症に対するこれまでの対応を列記する。

政府は、5月25日(月)、緊急事態宣言を全面解除した。それに伴い、福島県は、6月18日(木)、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を発出し、外出の自粛、施設の使用、イベントの開催等を、7月31日(金)までの期間を3週間ごとに分け、段階的に緩和することとした。併せて、「新しい生活様式」の定着に向けて県民に協力を依頼した。これを受け、本学は6月19日(金)に福島県の対策に協力する旨の通知を学内メールに掲載した。その後、国内の感染者数が増加傾向を示したことから、7月6日(月)に感染拡大地域への移動自粛を要請した。延期となった東京オリンピックの開催日である7月23日(木)から26日(日)までの連休はヒトの移動による感染リスクが高まると予想し、連休中の県をまたぐ移動の自粛を要請した。国内の感染者数が7月26日(日)に3万人を超えた、飲食店における集団感染が発生するなど、感染が拡大する様相を呈してきた。7月下旬には岩手県で初の感染者が発生し、岐阜県、沖縄県、三重県、愛知県が相次いで自治体独自の緊急事態宣言を発出した。福島県においても毎日のように複数の感染者が発生するようになった。そこで、夏季休業中における新型コロナウイルス感染予防を呼びかける通知を7月31日(金)と8月11日(火)に掲載し注意喚起した。国内における1日の感染者数は徐々に減少傾向に転じたが、8月20日(木)には全国感染者数が6万人を超えた。福島県では、県民の合唱サークルで集団感染が発生するなど感染拡大がみられたことから、8月21日(金)に感染拡大防止に向けた注意を呼びかけた。9月には、新型コロナウイルス感染症対策分科会提言、文部科学省への報告様式の更新、学校における衛生管理マニュアルの更新などの方針変更の通知があったため、現段階における本学の対応指針をまとめて通知した。また、学生の感染予防対策として自習室に個別ブース型自習机を設置したことを本学ホームページに掲載した。郡山市の感染者数が9月下旬から増加し、人口10万人当たりの新規感染者数が本学の感染拡大地域の基準である2.5人以上を上回ったことから、10月5日(月)、感染予防を呼び掛ける記事を掲載した。その後、郡山市の感染者数が急増し、10月中旬には人口10万人当たりの新規感染者数が10人を超えた都道府県のトップ県を上回った。福島県が感染対策をしていない場所への外出を控えるよう県民に注意喚起したことを受け、10月15日(木)、再度感染予防を呼び掛ける記事を掲載した。

令和3年度入学試験が10月から始まるにあたり、感染予防対策として試験会場が変更された。本学の会場は市内のホテルに変更され、東京と大阪の地方会場の試験が中止となったことを本学ホームページに掲載した。

6月以降、学内メール(☆)と本学ホームページ(★)に以下の記事を掲載した。

- ☆ 6月19日(金)「福島県新型コロナウイルス感染拡大防止対策への本学の対応」
- ☆ 6月25日(木)「本学における新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底について」
- ☆ 7月6日(月)「注意喚起 新型コロナウイルス感染予防について」
- ☆ 7月15日(水)「新型コロナウイルス感染症に対する連休中の協力依頼」
- ☆ 7月22日(水)「新型コロナウイルス感染症に対する注意喚起」
- ☆ 7月29日(木)「飲食店におけるクラスター発生防止に向けての注意喚起」
- ☆ 7月31日(金)「夏季休業中における新型コロナウイルス感染予防のお願い」
- ☆ 8月11日(火)「再掲：夏季休業中における新型コロナウイルス感染予防のお願い」
- ☆ 8月21日(金)「最近の新型コロナウイルス感染拡大を防止するための注意喚起」
- ★ 9月15日(火)「学生自習室及び学生ホールを整備しました」
- ☆ 9月16日(水)「新型コロナウイルス感染症対応指針の通知」
- ☆ 10月5日(月)「新型コロナウイルス感染症：郡山市の状況を踏まえた感染予防の呼びかけ」
- ☆ 10月15日(木)「新型コロナウイルス感染症：福島県からの注意喚起を踏まえて」
- ★ 10月19日(月)「入学試験会場の変更及び中止について」

自習室の環境整備

学生の学習環境整備と新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、9月、中央棟3階の学生自習室に個別ブース型の自習机を110セット設置した。来年度はさらに36セットの自習机を追加し、合計146セットの自習机が整備される計画となっている。

さらに、同じフロアの学生ホールにもテーブルを追加設置し、最大192の座席が確保された。

自習室及び学生ホールは夜11時まで開放しており、学生の学習支援が強化された。



令和2年度新規採択科研費一覧

所属	研究代表者	研究種目	研究課題
歯学部	清浦 有祐	基盤研究(C)	高齢者における免疫再構築症候群としてのカンジダ症の発現機序と治療法の開発
薬学部	大樂 武範	若手研究	核酸のメタロ塩基対形成から探る生命誕生以前の原始地球における核酸分子の高分子量化
薬学部	木田 雄一	基盤研究(C)	スパースモデリングと最適内挿近似理論を融合した新しい信号再構成法の構築

科研費採択促進委員会の活動

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金／科学研究費補助金）、いわゆる「科研費」に教員の研究課題が採択される件数は、大学の研究力を評価する重要な指標の一つとなっている。

歯学部では採択件数を増加させるために、科研費採択促進委員会を組織している。採択経験のある教授・准教授を委員として、科研費申請書のブラッシュアップを中心に活動を行っている。

以前は、書面によるブラッシュアップのみであったが、昨年からは委員と申請者が直接話し合いながら申請書の改善作業を行っている。この委員会の設立により申請書の記載内容の大幅な改善が認められる。今後の採択件数増加に期待したい。

社会人大学院生の募集

奥羽大学大学院歯学研究科では、歯学研究に取り組む意欲のある開業医や勤務医を受け入れるために社会人大学院生の制度を設け、博士（歯学）の学位を取得するための教育を実施している。現在、本大学院には62名の大学院生が在籍しているが、その中の26名が開業医、勤務医をしている社会人大学院生である。仕事と大学院生としての勉学が両立できるように、さまざまな配慮を行っている。

大学院一期入学試験はすでに8月22日(土)に実施されたが、二期入試を12月19日(土)、三期入試を2月20日(土)に実施する予定である。



私と源氏物語

歯学部 病理学分野 教授 伊東 博司

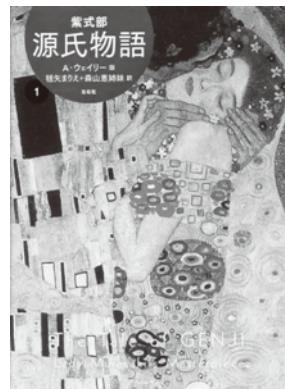
アイザック・ニュートンは、ペストが流行したためロンドンから生まれ故郷に疎開した1665年に万有引力を発見しました。万有引力を発見したニュートンの疎開は「創造的休暇」と呼ばれています。本年4月から5月にかけての奥羽大学休校期間中に、この「創造的休暇」にあやかって何かをやってみようと考えた末に、源氏物語を読むことを思いつき、奥羽大学図書館から、アーサー・ウェイリー英訳の源氏物語を現代日本語に再訳した本を借りて読んでみました。

私と源氏物語との関わりの始まりは、高校生のとき、古文の教科書に源氏物語が出ていたのと古文の先生が源氏物語終盤の宇治十帖は面白いと言ったのを聞いたことだと思います。それ以後本年4月までの間、1987年に封切られたアニメ映画「紫式部 源氏物語」を見たあと、谷崎潤一郎が1964・65年に現代語に訳した源氏物語の第1巻の半分くらいを読み、そのあと、2000年代に田辺聖子が出した源氏物語の現代語抄訳を全部読みました。当然ですが、そんなことでは源氏物語の内容は全然記憶に残りませんでした。その後は、そう言ったらその本の著者に失礼かもしれません、源氏物語の「解説本」2冊（大野晋著「古典を読む 源氏物語」と日向一雅著「源氏物語を読む」、いずれも岩波書店刊）を読み、3部構成とされる源氏物語の第1部が「桐壺系」と「帚木系」の2系列に分けられることを知り、2017～19年にかけて出版された角田光代訳で上述の紫式部と宇治十帖のそれぞれ前半を読んでみましたが、私の日本語読解力が低いためか全然面白くありませんでした。

本年4月に初めて読み出したウェイリー英訳版源氏物語の現代日本語再訳は毎矢まりえ・森山恵姉妹の訳で、全4巻になります。私は高校の古文教師が面白いと言っていた「宇治十帖」から読み始めたところ、現代日本の人気作家が書いた小説のようにすらすら読

み進めることができました。この日本語再訳本では、宇治十帖の主人公二人、優柔不断の「薰」と精力絶倫「匂宮」がそれぞれ「カオル」、「ニオウ」とカタカナで表記され、角田光代訳では「庭先」と訳された場所が、毎矢・森山姉妹再訳では「パレスの前庭」と訳されています。また、角田訳では「最初に契りを交わした大将（薰）のほうが、さすがに奥深く、人柄も立派だと思ってしまうのは、女君（浮舟）にとって男女の仲を知ったはじめての相手だからでしょうか……。」となっている箇所が、再訳では「一時の感情に流されないカオルのほうが、ほんとうは立派なのだ、と彼女（浮舟）もわかっていました。それにファースト・ラブを知ったのは彼（薰）だったのです。あれから彼の愛がわたし（浮舟）の人生のすべてだったわ。それなしではとても生きては来られなかつた。」となっていますので、日本語再訳の宇治十帖の各巻を読んでいるときに私はしばしば巻を描く能わずということになってしましました。

現在までに何とか源氏物語第1部桐壺系の第9巻明石まで読み進めました。これから定年退職までの1年半の間に何とかしてウェイリー版源氏物語現代語再訳全4巻を読破しようと考えていますが、生来の気まぐれ故、どんなことになるのかまったく分かりません。



附属病院

第1回研修歯科医派遣式

7月31日(金)、地域医療短期研修プログラム前半組1名の派遣式が臨床講義室で行われた。派遣先は福島県須賀川市で、約3ヶ月半の研修を行う。杉田病院長からの訓示、プログラムの特徴と修了認定、研修心得などの伝達後、研修歯科医から力強い決意表明があり、出席者から激励の拍手が送られた。

本年度は例年とは大きく異なり、コロナ禍において感染拡大防止の観点から、B,CプログラムからAへのプログラム変更や1週間の協力施設への派遣も中止になる等、特別な年を過ごしている。



休日・夜間時の自衛消防訓練

9月2日(水)附属病院において、当直および日直担当歯科医師、看護師、事務職員など27名が参加し休日・夜間時の自衛消防訓練が行われた。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、担架による患者搬送訓練は資料をもとに要点・注意事項を確認し、2人法、4人法、6人法の運び方を説明する訓練とした。また、地震および火災発生時の患者の避難誘導、担架搬送法などについては資料をもとに説明を行った。



病院の売店がリニューアル

ヤマザキショッピング奥羽大学店が附属病院の食堂一画に10月19日(月)、従来の売店をリニューアルしてオープンした。パン、お弁当、おにぎり、サラダ、デザート、アイス、飲料など豊富に取り揃えてある。

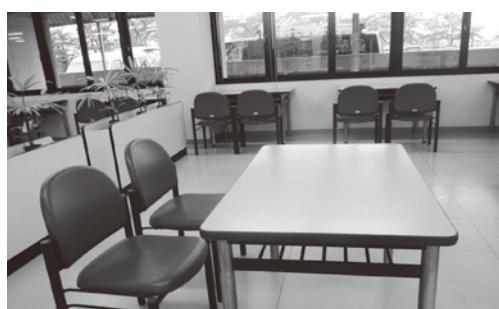
営業時間は平日は8時10分から午後5時まで、土曜日は9時から午後1時まで、日・祝祭日は休み。一般の人も利用できる。「コーヒーを飲めたり、スナック菓子など気軽に購入できるのがいい」とフレンドリーコミュニケーションの場としてなかなかの好評だ。



オープンした売店（1）



オープンした売店（2）



食堂のイスが横並びに

歯学部研究紹介**SARS-CoV-2感染に伴う血中アンジオテンシンII濃度上昇を抑制する分子基盤**

歯学部口腔病態解析制御学講座 准教授 玉井利代子

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のワクチンと治療薬の開発は、現在の最も重要な医学的課題です。ここで、注目されているのが「アンジオテンシン変換酵素2(ACE2)」で、「ACE2」という言葉はテレビのニュースや新聞でも頻繁に紹介されています。

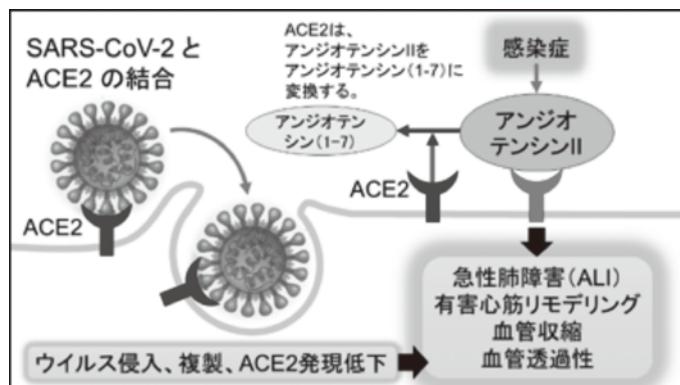
ACE2はヒトの呼吸器、心臓や腎臓などの細胞で発現しています。このACE2は、COVID-19の原因ウイルスのSARS-CoV-2が、ヒトの細胞に侵入する際の入り口、すなわちレセプターとなることが明らかにされています。そのため、SARS-CoV-2に感染した人では、このACE2が消費されてしまいますが、このACE2の消費がヒトにどのような影響をもたらすかが、重要な課題となります。

このACE2は、急性肺障害を引き起こすアンジオテンシンIIをアンジオテンシン(1~7)に変換することによって、血中のアンジオテンシンIIの濃度を下げて急性肺障害を抑制します。その他にもアンジオテンシンIIをアンジオテンシン(1~7)に変換すると、レニン・アンジオテンシン・アルドステロン系を抑制して血圧を下げる事が明らかにされています。したがって、ACE2が減少することは急性肺障害を引き起こしやすくなります。COVID-19で問題となる急性呼吸器窮迫症候群は、SARS-CoV-2がヒトの細胞へ侵入する時にACE2を消費し、その結果、血中のアンジオテンシンIIが増加することによって起こると考えられます(図を参照)。

以上のことから、SARS-CoV-2の感染に伴うACE2の減少がアンジオテンシンIIの増加の抑制は、急性肺障害の抑制につながると考えられます。そこで、特定の化合物を使用することで、アンジオテンシンIIの増加を抑制することができるのではないかと考えて研究を行っています。

私は、骨吸収抑制薬のビスフォスフォネートによる炎症性サイトカインの産生増強の分子基盤について研究を進めてきました。一方、このビスフォスフォネートがアンジオテンシンIIの増加に伴う臓器障害を抑制することが明らかにされました。この結果はビスフォスフォネートがACE2の発現を増強することで、アンジオテンシンIIが抑制している可能性が考えられます。しかし、現時点で、ビスフォスフォネートとACE2発現との関係は明確にされていません。

現在、主にヒト細胞のin vitroにおける培養系を用いて、ビスフォスフォネートがACE2発現増減に関わる転写因子の活性化の抑制を指標に研究を進めています。



薬学部研究紹介

マスト細胞の高親和性 IgE 受容体を介する細胞内シグナル伝達の解析

薬学部 免疫学分野 教授 山下俊之

花粉症などのアレルギー疾患の発症には、粘膜や結合組織に存在するマスト細胞（肥満細胞）の高親和性 IgE 受容体（Fc ϵ RI）が関与し、Fc ϵ RI を介する細胞内シグナル伝達機構を解明することは、これら疾患の予防と治療の戦略を立てる上で重要である。Fc ϵ RI は IgE 抗体を結合する α 鎖と細胞内シグナル伝達に関与する β 鎖・ γ 鎖から構成される（図1）。IgE が抗原（アレルゲン）と結合すると、マスト細胞は活性化して種々のアレルギー反応のメディエーターを放出する。Fc ϵ RI の刺激により最も初期に認められるのは受容体自身のリン酸化である。Fc ϵ RI に会合するチロシンキナーゼ Lyn によって γ 鎖に存在する 2 つのチロシン残基がリン酸化されると、ここに細胞質チロシンキナーゼである Syk がリクルートされて活性化し、細胞活性化に至る種々のシグナル伝達系が始動する。このように、チロシンリン酸化された γ 鎖はシグナル伝達経路を活性化させる足場として機能し、このリン酸化の調節機構を明らかにすることはきわめて重要である。

これまで当研究室では CD45、Csk、Cbp といった細胞内シグナル伝達分子による Lyn 活性化の正・負の調節機構について生化学的・分子生物学的手法を駆使して研究してきた。最近、我々は γ 鎖の 2 つのチロシンリン酸化部位（Y47, Y58）に特異的なモノクローナル抗体を樹立して解析した結果、これらが非対称的にリン酸化・脱リン酸化されていることを見出し、Syk のリクルートと活性化が精緻に調節されていることが示唆された（図2）。また、シグナル伝達の調節に関与する β 鎖の 3 つのチロシン残基についてもリン酸化部位特異的なモノクローナル抗体を調製して解析し、それぞれのリン酸化・脱リン酸化の挙動を明らかにした。さらに、未だ不明な点が多い γ 鎖のトレオニン残基のリン酸化についても同様な手法で解析を進めている。その結果、Fc ϵ RI の刺激に伴うトレオニンリン酸化は、チロシンリン酸化よりも早期に起こり、しかもより弱い刺激でも起こることが明らかとなった。今後も解析を重ねて、トレオニンリン酸化の生理的な意義を明らかにしたい。

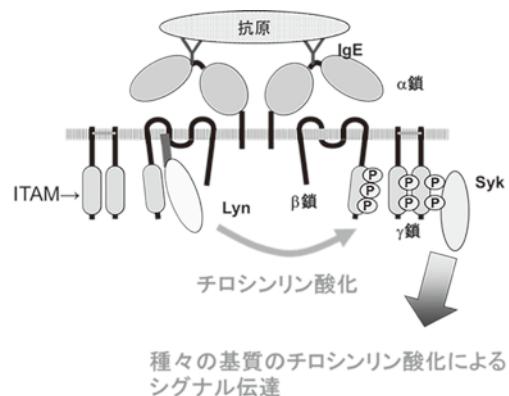
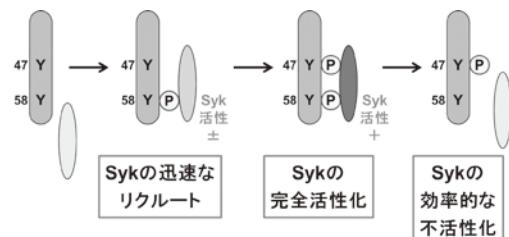


図1 高親和性 IgE 受容体の構造と、刺激早期に認められる β 鎖と γ 鎖のチロシンリン酸化



★ Syk の結合親和性が高い Y58 特異的なリン酸化・脱リン酸化の調節は、Syk 活性化によるマスト細胞応答を制御する上で重要なキーステップである。

図2 γ 鎖の 2 つのチロシン残基（Y47, Y58）のリン酸化・脱リン酸化の非対称的調節



キャンパスの風景

親子が触れ合う「ふれあい」の像

キャンパスの正門から入ってすぐ右手に曲がると、急に視界が開けて、なだらかに傾斜した芝生の緑が眼に飛び込んでくる。記念講堂と中央棟、その先に第3講義棟の青緑の建物が配置されている。芝生の先に眼を移すと池があり、落差3、4メートル程の滝がある。どこかホテルの日本庭園といった景観を醸している。この滝の前にあるのが銅像「ふれあい」である。

親と子が語りあっている。親の目線は滝を見ているようでもある。親の膝にはバスケットが置かれ、中には水筒と弁当が入っている。少女は人形を抱いて、母親と触れ合っている。さあ、そろお弁当にしましょうか、そんな会話が交わされているのかもしれない。

この銅像の作者である山田良定氏（1931～2002）は滋賀県生まれ。住職、彫刻家、滋賀大学教授、日展理事など多彩な顔を持つ芸術家である。本学キャンパスには「ふれあい」のほか薬学部棟1階に「秋ふたり」（第26回日展、文部大臣賞）、病院棟1階に「開幕の刻」（第30回日展、日本芸術院賞）、正門守衛室付近の「ジーンズの女」などがあり、見る人に深い感銘を与えている。特記として是非追記したいのは、彼の師匠である文化勲章受章者富永直樹氏（1913～2006）の彫刻も2点設置されていることである。

馬に乗った勇者が槍を持って未来へ羽ばたこうとする本学のシンボル「躍進」と、事務室に設置されているバイオリンを弾く少女を描いた「Christmas Eve」である。「躍進」の揮毫はこれまた文化勲章を受章された青山杉雨氏（1912～1993）である。

あらためてキャンパスのすばらしい野外美術館を堪能してみよう。

(A)



新任教授紹介



薬学部
臨床医学・疾患薬理学
教授 斎藤 美恵子
令和2年10月1日付で薬学部臨床医学・疾患薬理学教授を拝命いたしました。

私は、旭川医科大学、大学院を卒業後、民間の病院で臨床経験を積み、また川崎医科大学に赴任してからは臨床と、糖尿病・脂質研究の両輪を回し続けてまいりました。臨床では人の生と死を数えきれないくらい診つづけ、また薬剤師も含めたチーム医療も行い、スタッフの教育にも携わってまいりました。これらの膨大な経験を生かし正確で解り易い講義を行っていきたいと思っております。

美しい庭園を擁する本学で教育と研究を行うことができるは無上の喜びでもあります。本学では1期生の卒業研究からはじまり客員教授として学生の国家試験対策勉強会、卒業研究を指導してまいりましたが、これからは、糖尿病・脂質の研究を続けるとともに骨代謝や、心不全パンデミックを見据えた心筋症、心不全の研究も発展させようと考えています。「知の拠点」としての奥羽大学の役割、患者によりそう薬剤師の育成を目標として力を尽くしていく所存です。

皆様方のご指導のほどよろしくお願ひ致します。



同窓会だより

新妻 明(福島県支部 歯学部6期生)

福島県支部副支部長を担当しております6期卒の新妻明です。

福島県支部の会員数は令和2年7月時点で217名(県北方部73名、県南方部86名、浜通り方部36名、会津方部22名)です。

執行部は支部長、副支部長(3名)、専務、会計、庶務、監事(2名)で構成されており、顧問(2名)および各支部からの代表者も加わって理事会が開催されます。

主な事業として、6月には定時総会、学術研修会、11月末には忘年会、社会保険研修会を開催しています。また、4月には福島県歯科大学同窓会交友会の集いへの参加、10月には東京歯科大学・奥羽大学同窓会合同セミナーが隔年で開催されています。

福島県では、昨年の台風19号により、多くの同窓生の診療所や自宅が被災し甚大な被害を受けました。さらに、水害の復旧が完了していない状況の中、コロナウイルス感染症が全国に蔓延し、福島県においても感染者が確認されております。

これらの影響で、福島県支部でも会務が停滞しております。一日でも早く、通常の運営が出来る様に、新しい生活様式を確立するとともに、PCR検査・抗体検査の充実はもちろん、ワクチンや治療薬が開発されることを切に願います。

歯科界においては、金銀パラジウム合金の異常な高騰、歯科技工士・歯科衛生士の人材不足など様々な問題が山積しております。さらにコロナウイルスの感染拡大により、医療崩壊を招く未曾有の危機にも直面しています。

このような状況においても、新しく希望を持って歯科医師になられた先生方が、積極的に入会し、活動出来る様な魅力ある同窓会を構築することが肝要と思います。

令和元年度に、長年にわたりご尽力頂いた古田倫郎支部長より筒井章支部長へバトンが引き継がれました。今後は筒井章支部長の下、ワンチームとなって会務の運営に臨みたいと思っております。今後ともご指導、ご協力をお願いいたします。

同窓生のひろば



及川 真（歯学部8期生）

早いもので、8期といえば、昭和60年に大学を卒業し35年、おじいちゃんになっている同級生もいることでしょう。私は、奥羽大学歯学部同窓会栃木支部副支部長で、本部では、学術部員を務めている。これが本当に有難い。学術部は、年に3回の学術講演会を開催しており、できるだけ参加している。同級生・先輩・後輩に合う楽しみな機会であり、勉強にもなり、気分転換となる。さらに、東京に住む娘や息子に会うことも出来、一石二鳥の時となる。

又、仕事の事、自分や家族の事を腹を割って話せるのは、やはり同級生であり、同窓の仲間ではないだろうか。皆の活躍に刺激を貰い、自分も頑張ろうと思えるのもよい事である。楽しい時間を同級生と過ごせるので、コロナが収束次第再会される学術講演会には是非御参加あれ。ところで皆さん、コロナで生活が一変していませんか。イベント、講習会、懇親会等すべて中止。コロナ鬱の言葉が出来るほど、精神的ダメージは大きい。休日、家にいたことがない私だが、今は何時も居る（妻には迷惑）。今の自分は、テニス、ガーデニング（庭いじり）、1匹増え3匹となった愛犬により気分転換だが、ストレスは溜りまくりかも？早く気軽に旅行、イベント、講習会に行きたいものだ。又、最近リモートの講習会に何度も参加するも、つまらない。私にはリモートは合わない様で、人と人とのふれあい、会話は大事だと感じる。コロナに負けるな！！

ここで私の診療室でのコロナ対策を紹介する。NASA開発のオゾン空気清浄化装置（1台）、救急車に500台以上搭載されているプラズマオゾン発生器（3台）、サーチュレーター（3台）で、細菌、ウイルスを分解・除去・不活性化し、室内の徹底した衛生管理を行っている。クラスBオートクレブ導入、口腔外バキューム増設など設備投資、安全対策としてオゾン浄水器も設置し、器具の洗浄、診療前後のオゾン水洗口を行いコロナウイルスを不活性化し、歯周病予防でコロナ重症化を防止できることを患者さんにアピールし認識してもらいたい患者さんの健康を守る努力をしている。winwin

の関係で患者さんも3割減から8月、9月は正常に戻り一安心。

歯科医師がやるべきことは、withコロナ時代、予防歯科が重要である。ホームケア・プロケア両方で口腔内細菌を制御すれば、新型コロナウイルス感染症の重症化のみならず、インフルエンザによる肺炎、誤嚥性肺炎のリスクを下げ、ほぼすべての生活習慣病の予防にも繋がる。早期の脱コロナ、収束を願いたいものだ。



橋本 武志（文学部5期生）

昨年、息子が生まれた。晩婚の私にとって第一子になる。息子が生まれる3か月ほど前、戦後最悪の放火事件があった（京都アニメーション火災）。その報道をテレビで見たとき、私は妻のお腹に手をあてながら、「この子が大きくなったとき、少しでもよい世の中にしたい」と誓った。

世界は変えられる——。私はそう信じている。今まで世界を変えてきた人物にはいくつかの共通点がある。一つは「決してあきらめないこと」、もう一つは「行動すること」である。

この二つを学んだのが大学4年間であった。入学時のオリエンテーションで「文学は実学から離れている学問である。実生活には役に立たない」と言われ、軽いショックを受けた。ただ、この言葉に続きがあった。「しかし、人生において学ぶべき価値のある学問である。私たちは文学を通して、文化を学ぶ」と。

「後世に伝えるべきものは何か」——。これを考えて大学生活を送ってきたように思う。

大学での4年間は、学ぶことの意義や楽しさ、そして、未来の考え方を学んだような気がする。その想い出には、常に、仲間たちがいる。現在、当時の同級生たちとの交流はほとんどなくなつた。しかし、友人たちと共に学んだ時間は、私にとってかけがえのないものになっている。

大学を卒業して20年超。時代は急激に変化している。価値観も多様化し、何が正しいのか、わかりにくい時代になった。しかし、変わらないものもたくさんある。

私は現在、福島県内公立中学校で勤務している。世界的歴史学者・朝河貫一ゆかりの中学校

である。教育者でもあった貫一の父・朝河正澄の教育論を読むと、現代にも通じるものが多い。「不易と流行」。この二つを考えながら、「後世に伝えるものは何か」を今でも問い合わせている。

最後に、私にできる「世界を変える」ためにできることは「あきらめない」人間、そして、「行動する」人間を育てることだとと思っている。私は教育という仕事を通じて、日本を、いや世界を変えていきたい。

それが、息子やこれからの方者が生きていく未来を創っていくことだと信じて。

人事

<昇格>

鈴木 瑞樹 係 谷代 尚人 課	長	財務部・経理課 薬学部学事部	7月1日付 10月1日付
--------------------	---	-------------------	-----------------

<任用>

齊藤 美恵子 教	授	薬 学 部	10月1日付
----------	---	-------	--------

<定年>

伊藤 徳家 教	授	薬 学 部	7月18日付
---------	---	-------	--------

<再任用>

伊藤 徳家 教	授	薬 学 部	7月19日付
---------	---	-------	--------

<異動>

渡邊 克己 課 三浦 孝英 課 萩原 貴史 係 設楽 民雄 係 佐藤 夏美 係 田村 むつみ 主	長 長 長 長 長 任	歯学部学事部 病院事務部 財務部 歯学部学事部 総務部 総務部	10月1日付 〃 〃 〃 10月10日付 〃
---	----------------------------	--	---------------------------------------

<退職>

山崎 菜美子 助手 影山 聰 助手 阿部 真由美 歯科衛生士長 渡邊 崇 講師	歯 学 部 〃 病院医療部 歯学部	6月30日付 7月31日付 8月31日付 9月30日付
--	----------------------------	--------------------------------------

奥羽大学報166号（通算No.291）令和2年10月30日発行 発 行 奥 羽 大 学 学 報 編 集 委 員 会 委 員 長 清 野 和 夫
--

☎963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1 電話 024(932)8931㈹ FAX 024(933)7372 ホームページアドレス http://www.ohu-u.ac.jp メールアドレス info@ohu-u.ac.jp
--

※「奥羽大学報」送付先変更の方は、FAXまたはメールでご一報をお願いします。



夢とり自分を 切り拓く場所。

2021年度入試
出願スタート

学校推薦型選抜 ➔ 2020年 11月16日(日)~

一般選抜一期
特待生選抜一期

歯学部・薬学部 入学試験も出願受付中 締切日翌々日

入試概要・
入学試験要項に記載の
**入学試験会場が
変更**
になりました

詳しくは裏面にてご確認ください。



奥羽大学

数学部 | 球学部

电 话 024-932-9055
手 机 024-932-8995

学年部 T963-8611 福島県郡山市高田町字三角堂31番1
FAX 024-933-7372 E-mail: info@ohu-u.ac.jp

奥羽大学 検索 www.ohu-u.ac.jp

**最大
6年間 学費 フルサポート**

暴力镜头女摄影

特待生募集!
30名

30%

30

2021年度 入試日程・試験会場

歯学部

學校推薦型選拔 · 特待生選拔 · 一般選拔

		人數	出願期間	試験日	合格発表日	会場
学校推薦型選抜	一期	10名	2020年、11月16日(月)～11月25日(水)	2020年、11月28日(土)	2020年、12月2日(水)	郡山ビューホテルアネックス
特待生選抜	一期	20名	2021年、1月 7日(木)～1月21日(木)	2021年、1月26日(火)	2021年、1月29日(金)	郡山ビューホテルアネックス
	二期	5名	2月、1日(月)～2月15日(月)	2月18日(木)	2月22日(月)	郡山ビューホテルアネックス
	三期	5名	2月 24日(水)～3月11日(木)	3月16日(火)	3月19日(金)	郡山ビューホテル本館又は郡山ビューホテルアネックス※
一般選抜	一期	30名	2021年、1月 7日(木)～1月21日(木)	2021年、1月26日(火)	2021年、1月29日(金)	郡山ビューホテルアネックス
	二期	10名	2月 1日(月)～2月15日(月)	2月18日(木)	2月22日(月)	郡山ビューホテル本館又は郡山ビューホテルアネックス
	三期	6名	2月24日(水)～3月11日(木)	3月16日(火)	3月19日(金)	郡山ビューホテル本館又は郡山ビューホテルアネックス※

編入学

備考欄					
		出願期間	試験日	合格発表日	会場
2年次		2020年9月1日(火)～2021年3月15日(月)	2020年12月7日(月)	試験後3日以内	郡山ピューホテルアネックス
			2021年2月8日(月)		
			3月22日(月)		
3年次 ・ 4年次	一期	2021年2月1日(月)～2月15日(月)	2021年2月17日(水)	2021年2月22日(月)	
	二期	2月25日(木)～3月22日(月)	3月25日(木)	3月26日(金)	

藥 學 部

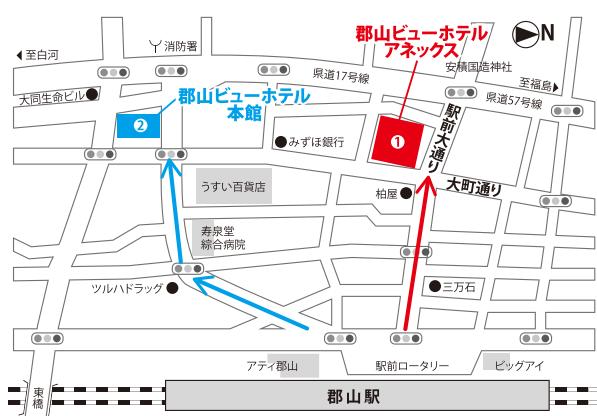
學校推薦型選拔・特待生選拔・一般選拔

学校推薦型選抜		特待生選抜		一般選抜	
人数		出願期間	試験日	合格発表日	会場
学校推薦型選抜	一期	30名	2020年11月16日(月)～11月25日(水)	2020年11月28日(土)	2020年12月2日(水)
特待生選抜	一期	25名	2021年1月7日(木)～1月18日(月)	2021年1月21日(木)	2021年1月27日(水)
	二期	5名	2月25日(木)～3月12日(金)	3月16日(火)	3月18日(木)
	三期	45名	2021年1月7日(木)～1月18日(月)	2021年1月22日(金)	2021年1月27日(水)
一般選抜	二期	20名	1月28日(木)～2月12日(金)	2月16日(火)	2月19日(金)
	三期	5名	2月25日(木)～3月12日(金)	3月16日(火)	3月18日(木)
	四期	45名	3月22日(木)～4月5日(金)	4月10日(火)	4月13日(金)

編入学

	出願期間	試験日	合格発表日	会場
2年次				
4年次	2020年9月1日(火)～2021年3月15日(月)	随時	試験後3日以内	郡山ビューホテル本館又は郡山ビューホテルアネックス※

試験会場案内図 ① 郡山ピューホテルアネックス 郡山駅より約360m 徒歩5分
② 郡山ピューホテル本館 郡山駅上り約600m 徒歩7分



鷗羽吉堂へのアクセス

-  福島交通バス
JR郡山駅より約10分

-  お車でお越しの方
●郡山I.Cより約15分

- 郡山東I.Cより約15分

- 新幹線利用
・盛岡 — 83分
(仙台駅乗換時間含む)
・山形 — 81分

- ・山形 — 81分
・仙台 — 35分
・宇都宮 — 27分

- 仙台
福島県
郡山市

- A map showing the Tohoku Shinkansen route. It starts in Tokyo and goes north through the Izu Peninsula, then turns inland through the Chichibu Plateau, crossing the Arakawa River at the northern end of Lake Kawaguchi. The route then follows the Tone River valley through the Muromachi Plateau and the Kanto Plateau, passing through the cities of Utsunomiya, Mito, and Ibaraki. It then crosses the Tama River and enters the Tohoku region, passing through the cities of Koriyama, Fukushima, and Niigata before reaching the final destination of Sendai.